

平成23年度(2011年度)大学院国際言語文化研究科博士課程(前期課程)

日本語文化専攻論述試験問題

次の指示に従って、下記の問題(1~18)から文化系講座は2題、言語・教育系講座は4題を選び、日本語で解答しなさい。解答すべき問題の選択方法は志望講座により異なるので、注意すること。

I. 文化系講座

(1) 第1志望と第2志望が【日本語文化学講座】または【比較日本文化学講座】の場合

【文化系講座共通問題】1~6から2題選択すること。

(2) 第1志望が【日本語文化学講座】または【比較日本文化学講座】で、第2志望の講座がない場合

【文化系講座共通問題】1~6から2題選択すること。

II. 言語・教育系講座

(1) 第1志望と第2志望が【応用言語学講座】または【日本語教育学講座】または【現代日本語学講座】または【日本語教育方法論講座】の場合

【言語・教育系講座の問題】7~18から4題選択すること。ただし、

- ・第1志望講座の問題から少なくとも2題選択すること。
- ・第2志望講座の問題から少なくとも1題選択すること。
- ・残りの1題は【応用言語学講座】または【日本語教育学講座】または【現代日本語学講座】または【日本語教育方法論講座】の問題から自由に選択してよい。

(2) 第1志望が【応用言語学講座】または【日本語教育学講座】または【現代日本語学講座】または【日本語教育方法論講座】で、第2志望の講座がない場合

【言語・教育系講座の問題】7~18から4題選択すること。ただし、

- ・第1志望講座の問題を3題選択すること。
- ・残りの1題は【応用言語学講座】または【日本語教育学講座】または【現代日本語学講座】または【日本語教育方法論講座】の問題から自由に選択してよい。

1. 【文化系講座共通問題】1～6

【日本語文化学講座】および【比較日本文化学講座】の問題 1～6

1. 文学作品の翻訳は、そうでない文章の翻訳と比べて何か違いがあるか、あるいは本質的な違いはないか。相違点の有無について具体的に論ぜよ。
2. 水村美苗は『日本語が亡びるとき』(筑摩書房、2008年)という著作の中で、日本語が質・量ともにすぐれた近代文学を持てたのは、非西洋の言語文化圏では異例であったと論じている。この考えについて自らの意見を述べよ。
3. 海をテーマにした歴史を書こうとする場合、どのような視点が考えられるか、その可能性を示せ。
4. 高成玲子は、『講座 小泉八雲I ハーンの人と周辺』(平川祐弘・牧野陽子編、2009年、新曜社)の中で、ラフカディオ・ハーンを引用し、「日本の絵」の特徴とされる「余韻」について次のように述べている。

「日本の絵は、多くのものを想像に任せておいてある。いや、むしろ、想像力というものをついにいやが上にも刺激して、苦心がけっして無駄に終わっていない。西洋の版画は、何もかも克明に細かく描いてあり、個性化されている。日本の絵は、よろず非個性的であって暗示的だ。」と語る。すなわち西洋の絵では、作家が何処までも自己主張してくるのに対し、日本の絵は見る側が想像力を刺激され、作家が暗示するものを受け止めることによって完成するという事なのだ。(518頁)

このような考えについて、小説や詩などの文学作品との関連で自分が考えるところを具体的に述べよ。

5. 次の文章は、鈴木日出男が「文体の成立—文学史のために」(『平安文学史論考』秋山虔編、2009年、武蔵野書院)の中で、歴史社会と文学の関係について述べたものであるが、これを読んであなたの考えを述べよ。

一般の歴史社会の動向が文学のありようにどのように影響力を及ぼしているかをみる

(前頁から続く)

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 Web ページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

現だという地点にたち戻ってみる必要もあるだろう。(16頁)

6. 次の二つは「故郷」をどのような視点からどのように語っているのか、時空間の側面から比較考察せよ。

「小景異情 その三」

ふるさととは遠きにありて思ふもの

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 Web ページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

遠きみやこにかへらばや

出典：「抒情小曲集」(大正7年初出)、『室生犀星全集 第1巻』三好達治他編、1964年、26頁、新潮社、所収

(前頁から続く)

「故郷」

1 兎追いしかの山、

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 Web ページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

水は清き故郷。

出典：唱歌「故郷」(大正3年初出)、『新訂 尋常小學唱歌 第6學年用』文部省編、1932年、49頁、大日本圖書、所収

II. 【言語・教育系講座の問題】 7～18

【応用言語学講座の問題】 7, 8, 9

7. 下記の用語から4項目を選択して、それぞれの概要について説明せよ。各々の説明の前に選択した項目の番号を記せ。
- (1) 謙譲語
 - (2) ダイクシス (deixis)
 - (3) アスペクト (aspect)
 - (4) 終助詞
 - (5) 借用語
 - (6) 間接受身文
8. 文法と語用論はどのような関係にあるだろうか。日本語の文法現象を例にとって、文法と語用論の役割分担について具体的に論ぜよ。
9. 日本語のいわゆる擬音語、擬態語の特徴を、副詞、形容動詞などの品詞との関連性の観点から、具体例に基づき論ぜよ。

【日本語教育学講座の問題】 10, 11, 12

10. 以下は、中国語を母語とする日本語学習者を対象に、日本語の語順の違いに関する理解度を測定した研究の報告である。まず長文の聴解テストを実施し、その得点を基準に学習者から聴解能力の上位・中位・下位の3つのグループを設定した。次に、事前テストによって各群に選ばれた学習者それぞれに、音声提示による日本語の正順およびかき混ぜ語順の単文の理解を問う実験を実施し、その理解度を分析した。この報告を読んで、(1) から (5) の5問について解答せよ。

中国語を母語とする日本語学習者92名に対して聴解テストを行った。平均が4.09点で、

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 Web ページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(前頁から続く)

った [$F(2,45)=6.69, p<.01$]. また、(d)両変数の交互作用が有意であった [$F(2,45)=3.36, p<.05$].

表1 日本語の聴解能力別にみた正順・かき混ぜ語順の文理解の得点

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 Web ページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典：『日本語文法』2010年，10巻1号，p.62

- (1) 下線部(a)の聴解テストの得点の平均および標準偏差に基づいて3群を設定することの利点は何かを述べよ。
- (2) 下線部(b)について、()には何が入るか、漢字2字で答えよ。
- (3) 下線部(c)の分析では、聴解能力で分けた3群の主効果が有意であった。これは群間の平均の差が有意であることを示すが、この種の結果が得られた後には、どのような分析を併用すべきか答えよ。
- (4) 下線部(d)の分析では、語順と聴解能力の群ととの間の有意な交互作用が得られた。この効果は本研究において何を示しているか、表1における各条件の平均の推移に注意しながら簡単に説明せよ。
- (5) この報告の結果に基づいて、日本語教育への示唆や提言を簡単に述べよ。

11. 日本語学習者向けに新しく形容詞辞典を作ることになった。この場合、どのような情報を辞書に記述するとよいか。辞書記述の具体例を示し、なぜそのような情報を記述するとよいのかを論ぜよ。

12. 下記の例文を参考にして、(1)と(2)の2問について解答せよ。

A. 英語

- a. Ken walked to school.
- b. Ken swam into the cave.
- c. Ken ran onto the stage.
- d. Ken crawled out of the room.

B. 日本語

- a. 健は学校に歩いて行った。
- b. 健は洞窟の中に泳いで入った。
- c. 健は舞台に走って上がった。
- d. 健は部屋の外に這って出た。

(1) 英語と日本語の移動表現の違いを説明せよ。

(2) 英語母語話者による日本語の移動表現の習得に関して、母語の転移と学習者が受けるインプットの観点からどのようなことが予測できるか、その根拠も含めて論ぜよ。

【現代日本語学講座の問題】 13, 14, 15

13. 以下の認知言語学の用語を、現代日本語の例をあげて説明せよ。

- (a) 主体化 (subjectification)
- (b) 参照点 (reference point)
- (c) 使用依拠モデル [= 用法基盤モデル] (usage-based model)

14. 現代日本語の名詞と形容動詞を区別する基準について、具体例をあげて説明せよ。

15. イントネーションの機能について日本語の例を用いて説明せよ。その際、韻律的要素がどのような役割をしているかについても述べること。

【日本語教育方法論講座の問題】 16, 17, 18

16. 聴解練習の際に音声のみの教材と動画を取り入れた教材のそれぞれの長所と短所を述べよ。

17. J. Richards & C. Lockhart, 1994, *Reflective Teaching in Second Language Classrooms*, Cambridge: CUP, p.12 はアクション・リサーチを次のように定義している。これに基づき、アクション・リサーチの有用な面と限界を具体的な例を取り上げ、述べよ。

Action research refers to teacher-initiated classroom investigation which seeks to

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 Web ページでの公衆送付について著作権者により許諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

Reflection.

18. コミュニケーション・ストラテジー (補償ストラテジー) の使用がコミュニケーション能力の習得に与える影響について説明せよ。